

塩化ベンザルコニウムの分析

Analysis of Benzalkonium chloride

塩化ベンザルコニウムは殺菌、消毒を目的に石鹼などに使用される界面活性剤です。その構造は4級アミンをもった塩基性化合物であり、HPLC分析を行う際には、ピークのテーリングなどが起こりやすい化合物です。そこで今回は、塩化ベンザルコニウムをイオンペア試薬なしで分析を行いました。このような化合物においても、**L-column2 ODS** ではほとんどテーリングがなく、良好なピーク形状を示しました。

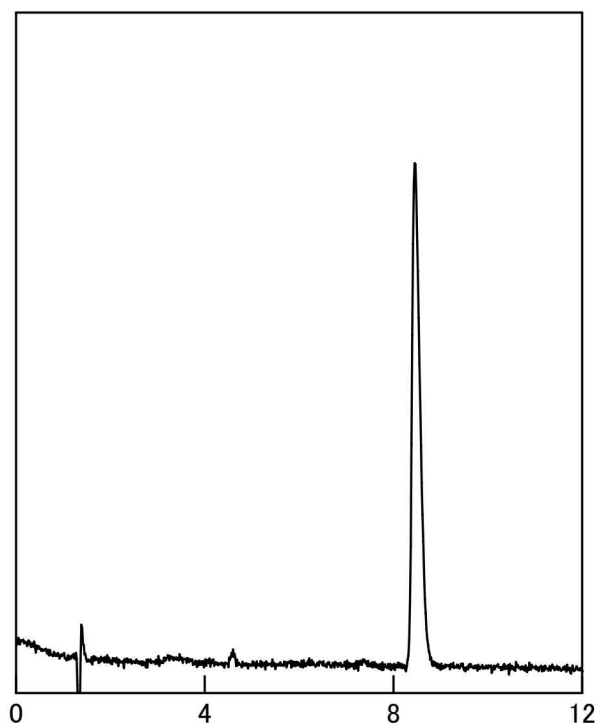
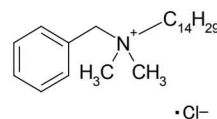


Fig. Chromatogram of Benzalkonium chloride.

Benzalkonium chloride
(200 mg/L in H₂O)



【Analytical conditions】

Column: **L-column2 ODS** (C18, 5 μm, 12 nm) 4.6 mm I.D. × 150 mm L.
Mobile phase: CH₃CN/25 mM Phosphate buffer pH 7.0 (65/35)

Flow rate: 1 mL/min
Temperature: 40°C
Detection: UV 220 nm
Injection volume: 20 μL
System: -